

宮崎大学大学院 医学獣医学総合研究科

医学獣医学専攻（博士課程）アドミッションポリシー

1. 教育理念（教育理念・目標、育成する人材像）

本専攻の使命は、医学・獣医学の発展と社会の福祉の向上に寄与することです。各コースでは、以下を備えた人材を育成します。

1. 高度臨床医育成コース

高度の専門性が必要とされる医療業務に必要な診断・治療技術と高い倫理観に裏打ちされた専門性、医学、獣医学、その他の生物学に関する幅広い基礎知識とそれに裏打ちされた医療情勢の変化に対応する能力、動物実験などの臨床研究遂行に必要な知識と経験や人獣共通感染症に関する幅広い知識等に裏打ちされた研究能力を有する高度専門職業人としての臨床医を育成する。

2. 高度獣医師育成コース

伴侶動物や産業動物の健康を管理するために必要な高度な診断技術と治療法及び研究能力を身につけた獣医師及び指導的獣医師、また、食肉衛生、家畜衛生及び公衆衛生関係で働く獣医師に対して指導できる高度獣医師を育成する。

3. 研究者育成コース

医学、獣医学及び他の生物学的研究に関する幅広い基礎知識、様々な基礎研究の遂行に必要な動物実験等の知識と実験手技、自立した研究者として様々な情勢の変化に対応しながら研究を進める能力を有し、医学、獣医学、及び両分野に関連した研究領域で国際的に活躍できる研究者を育成する。

2. 入学者受け入れ方針（求める人材像）

本専攻は、高度専門職業人としての医師、獣医師及び研究者・教育者の養成を主眼とし、医学・獣医学の分野において自立して研究活動を行うのに必要な高度の研究能力とその基礎となる豊かな学識を養うことを目的とします。

したがって、本専攻では、次のような人材を求めています。

1. 高度臨床医育成コース

医学、獣医学を含めた生物学的研究に関する幅広い基礎知識を基盤とした優れた研究能力をもちつつ、日進月歩の勢いで発展する医科学に対しても的確に対応できる能力、さらには崇高な倫理観に裏打ちされた高度な臨床的専門性を持った指導的臨床医を志す人材（医師）を求めます。

2. 高度獣医師育成コース

すでに獣医師として現場で活躍しつつ、より高度な専門技術と研究能力を身につけたいという明確な目的意識を有する人材、あるいは産業動物獣医師の指導に当たる農業共済組合等や家畜衛生、公衆衛生関係の官公庁に所属し指導的獣医師として活躍したい人材を求めます。新規卒業生においては、学部教育で培われた知識や技術をさらに発展させ、より高度な専門性を求めるモチベーションの高い人材を求めます。

3. 研究者育成コース

幅広い基礎知識や社会変化に対応する能力を有して自立した研究者として、医学、獣医学、及び両分野に関連した研究領域で国際的に活躍する研究者及び教育者を志す人材を求めます。本コースでは、医学部、獣医学部を卒業した者だけでなく、歯学・薬学部を卒業した学生や、他の研究分野の修士課程修了者など他分野で培った専門能力を基盤として、生命科学分野での学際的研究を開拓し、将来、人々の福祉と健康増進に寄与することを志す人材も積極的に受け入れます。

3. 入学者選抜の基本方針

1. 求める学生像に沿って、受験者のアカデミックバックグラウンドやキャリアを参考にしつつ、受験者が希望する研究テーマや目標さらに本博士課程修了後に目指すもの等を考慮し、総合的に選抜します。

2. 客観的で透明性のある方法によって、公平に選抜します。